

ふりがな 活動組織名	にほんぎのうちかんりくみあい 二本木農地管理組合				活動開始 年度	平成29年度
ふりがな 所在地	きたかつしかぐんすぎとまちおおあざもとじまあざにほんぎちない 北葛飾郡杉戸町大字本島字二本木地内				現活動期間	令和4～8年度
交付金額(基本)	農地維持	707,700 円	資源向上 (共同)	424,296 円	資源向上 (長寿命化)	— 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

当地区は、杉戸町の北西部に位置する米作を中心とした水田地帯である。多くの世帯は古くからの住民で地域の各種行事等には協力的でまとまりのある地域である。当地域でも農業振興上の課題として耕作者の高齢化や農業用排水路の適切な維持管理等があげられる。そこで、当事業を活用し、地域住民が一体となり農地維持管理や景観美化に取り組むことにより、住民通しの絆を深め、地域の活性化を図りたいと考えている。

具体的には用水路の整備・美化(陥没箇所への土入れ、危険箇所補修・除草等)地域の景観美化(子ども会等一緒の花いっぱい活動、空き缶ゴミ拾い等)への取り組みを中心に、農業者のみならず非農業者と一体となり、組織全体で美しい整備された農地維持を目指し、地域環境の景観向上に努めている。



(草刈り作業)



(土のう作り)



(子ども会との植栽活動)

今後の取組について

活動5年目を迎え、年間の活動も定着して来た。新型コロナの影響で計画の実施時期等に遅れを生じたが作業参加者へのマスク着用等の呼びかけや充分な対策を取り、活動も順調に進めることが出来ている。水路法面整備や草刈りなど住民の積極的な活動で、今年度も大きな成果があがった。また地元子ども会との「植栽活動」では、今年は老人会も参加し、地域としての一体感を感じられる活動となった。さらに地域内のゴミ拾いでは多くの住民が参加し、地域環境への意識が高められたと思われる。昨年の県優良事例地区としての表彰を励みに、今後も着実な実践活動を継続し、研修会や啓発活動にも力を入れ、より一層の充実した取り組みにしていきたい。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
23.41 ha	0.27 ha	ha	m	m	2,700 m	箇所	m

【活動組織の構成員】

農業者	43 人	主な構成 団体名	二本木自治会、本島ひまわり子ども会、627自治会
非農業者	15 人		